

第24回つくば国際音楽祭

新たに「つくばモーツァルトフェスティバル」を始めるにあたって

プロデューサー 井阪 紘

1985年、「学園都市に音楽文化を身近に一」をモットーに第1回をスタートして10年間、つくば国際音楽祭をプロデュースさせていただきました。

この度、13年ぶりに「つくば音楽祭」にプロデューサーとして復帰するにあたり、まずは聴衆と一緒に作る音楽祭を目ざし、コンサートも東京で聴けるものとは違った「つくば音楽祭」固有のユニークなプログラムとアーティストを考えたいと思っていました。

さらに、音楽祭が始まって以来、活動を続けている伝統ある「120%音楽祭を楽しむ会」と一緒に、アーティストと聴衆の交流を、より一層強くしたいと考えています。

今年からの新たな出発は、モーツァルトをプログラムの中心に置くことで独自の特色を持った音楽祭にします。幸いウィーン楽友協会のアーカイヴのディレクターで世界的モーツァルト学者であるオットー・ビーバー博士に監修者的立場で協力してもらえることになりました。近い将来には、「つくば音楽祭でしか聴けないモーツァルト」をお楽しみいただけるよう育てていきたいと思えます。

今年、ウィーン・フィルのコンサートマスター、フォルクハルト・シュトイデを迎えての1週間。その他にもウィーン・フィルのメンバーの多くの協力を得てのコンサートを計画。テーマを「ウィーンのモーツァルト」としました。

どうか一人でも多くの聴衆の皆様にご参加いただけるよう、期待しています。

9/21(日)

15:00開演
14:30開場

料金(消費税込)

全席指定 / 1,000円

第24回つくば国際音楽祭特別公演 ふれあいコンサート ロバの音楽座「トーナドーナの音楽会」

1973年、松本雅隆により中世・ルネサンス音楽を演奏する「カテリーナ古楽合奏団」結成。1982年、子どもたちに音楽の夢を運ぶべく「ロバの音楽座」結成。ロバの音楽座は古楽器や空想楽器などにより、ファンタジックな音と遊びの世界を繰り広げている。1988年、「愉快なコンサート」が音楽団体としては初めて厚生省中央児童福祉審議会の特別推薦文化財作品に選ばれる。1998年、「ジグの空想音楽会」が東京都優秀児童演劇選定優秀賞受賞。2001年、2005年NHK「おかあさんといっしょ」にゲストとして出演。2004年より、NHK教育ショートアニメ「パンツばんくろう」「からだであそぼ」などの音楽を担当。2006年ジブリ作品「ゲド戦記」の音楽に参加する。2007年イチローの出演するENEOSのCM音楽を担当。



松本雅隆：バグパイプ/クルムホルン
/ハーディ・ガーディ/歌 他
上野哲生：リュート/サントウール
/サズ/歌 他
富田りくま：ポルタテヴ・オルガン
/足踏みオルガン/歌 他
大宮まふみ：リコーダー/フルート
/クルムホルン 他
染谷太郎：壺/ダフ/テナードラム/ 他
吉田水子：コントラバス/フィデル/ 他
長井和明：セルバン/クルムホルン
/ブンバカバツパ/歌 他

「一座の歌」ルネサンス曲 詞：松本雅隆
「トーナドーナ」曲：上野哲生
詞：松本雅隆
「虹を追う人」詞・曲：松本雅隆
「びやぼんの唄」詞・曲：松本雅隆
「さなぎ星」曲：上野哲生
「みちくさころころ」詞・曲：松本雅隆
「ハッピーソング」曲：上野哲生
詞：松本雅隆 ほか

主催：つくば国際音楽祭実行委員会
(財)つくば都市振興財団
(財)茨城新聞文化福祉事業団
後援：つくば市教育委員会

